



2018年2月14日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(東証JASDAQ・8909)

3カ年業績見通しの修正について

当社グループは、主力事業である不動産販売事業において販売状況が好調に推移し、また、不動産管理関連、ゼネコン、エネルギー、介護、その他の各事業についても概ね順調に推移した結果、2017年12月期には、中長期のひとつの目標であった連結売上高1,000億円、連結経常利益100億円超を実現するとともに、8期連続の増収増益、並びに6期連続の過去最高益も達成する事が出来ました。

更に、現在の事業環境を踏まえ、今後も好調な事業が継続すると予想し、2016年11月9日に公表した中期業績見通しの上方修正を行い、新たな3カ年業績見通し(2018年12月期～2020年12月期)を策定しましたので、下記の通り、お知らせいたします。

今後、目指すべき目標として、①当期純利益100億円、②自己資本比率40%以上、③実質無借金経営の順序で、その早期達成を目指してまいります。

記

■ 前回 (2016年11月9日公表)

(単位：百万円)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期
売上高	105,000	115,000	125,000
営業利益	11,000	12,000	13,000
経常利益	10,500	11,500	12,500
当期純利益	7,500	8,200	9,100

計画

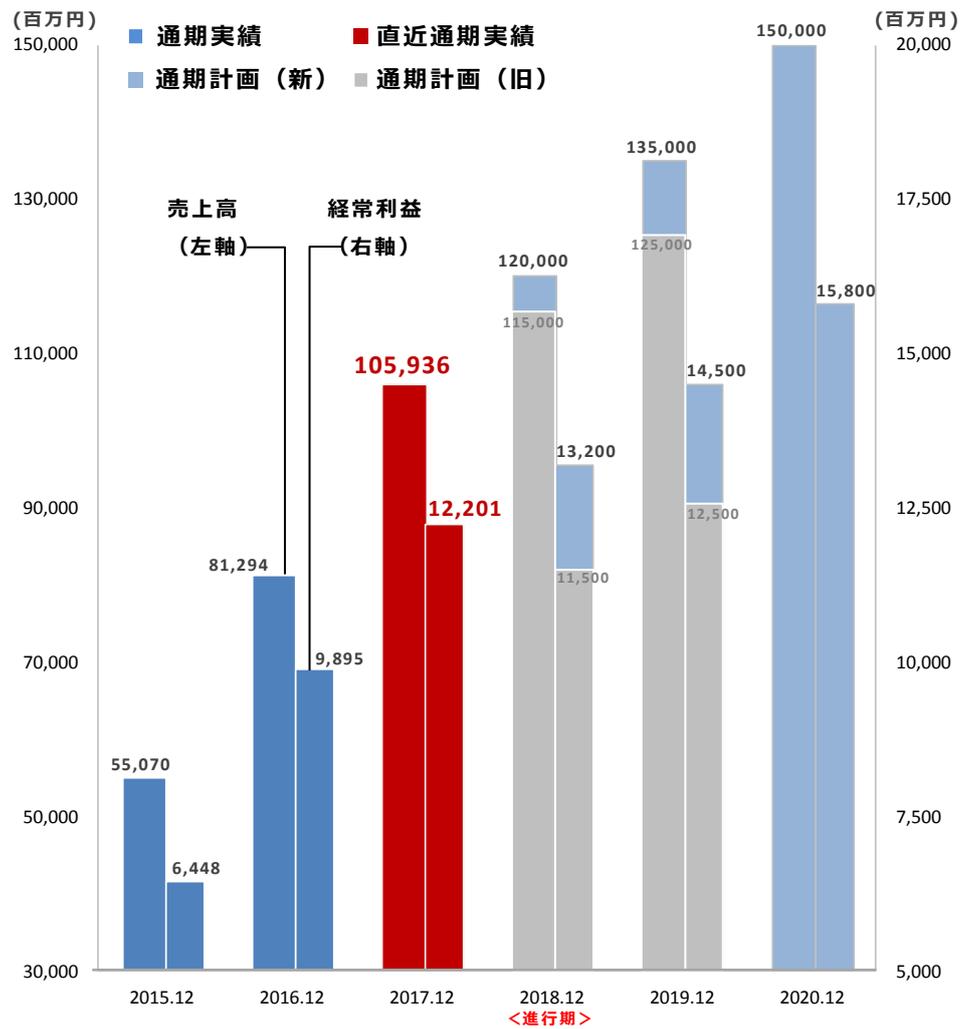
上方修正

■ 今回 (上方修正)

(単位：百万円)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
売上高	105,936	120,000	135,000	150,000
営業利益	12,920	13,500	14,800	16,000
経常利益	12,201	13,200	14,500	15,800
当期純利益	8,489	9,200	10,000	11,000

(注) 上記の業績見通しは、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。



以上

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>
 株式会社シノケングループ IR室
 TEL : 092-714-0040